
また、さ。ここで。

南野彰

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

また、さ。ここで。

【著者名】

Z7049B

【作者名】
南野彰

【あらすじ】

終わった。終わり……いやいや、冗談でしょう。細くとも確かに続いているよ。ぼくはそう信じて君の服の裾を離さないよ。

でも、君が決めてやつた事なら僕は嬉しい。
君がそう「したい」って、思ってそうしたなら、僕はそれを受け入

僕に猶予も選択も残さず。

なんども、なんども、
その繰り返しに疲れた君はどうとう手を離してしまったね。

僕はそう言つてやる。
君も僕にそう言つだらう。

嘘の笑顔なんて、すぐに解るよ。

近くに居たいのに、遠ざけて、隠して、笑う。

僕は気付いてもさうと何もできなくて。
君は気付いても僕には何もできない。

れるよ。

ありがとう。

沢山の、「楽しさ」と「幸せ」と「逃避」を赦してくれて。
僕は、救われた。

君は、どうか解らぬいけど。

わひと、

また会えると思うんだ。

神様も、運命も信じない質だけど、今はそれに賭けても良いよね。

けじめつけめ。

これから、つける。

お互いに甘えてばかりで
傷を舐めあうだけで、馴れ合っているだけで。
しなきやならないことを何もできなかつた。

もつと、強くなりたいって
ひとりでも大丈夫なように、

今は背を向けよう。
泣かないから、泣かないで。

また、僕らは出会つ。

信じても良いよね。

今はまだ、頼りなくて情けなくて今にも消えかけそうな弱々しい炎
だけれど。

だって、ぼくたちは運命の人同士なんだから。
誕生日大百科に載つていたもんね。

君が嬉しそうに話したのを僕は忘れていないよ。

だから、大丈夫。

今はちょっと離れるだけだから。

また、会えるから。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7049b/>

また、さ。ここで。

2010年10月17日02時16分発行